

第1回総合計画審議会

8月19日 18時30分～

出席者 貫田会長 太田副会長 岩野委員 小池委員 白銀委員 若狭委員 高橋委員
西村委員 花岡委員

欠席者 廣江副会長 蘆田委員 小林委員 鈴木委員 谷口委員 林委員

①安心して生み育てることができる子育て支援

評価について

意見無し

C評価で決定

今後の取組に関する意見

無し

②子育て環境の充実

評価について

意見無し

C評価で決定

今後の取組に関する意見

委員

平日のおやつ持参許可について、総計審の意見が反映されたのでよかったと思う。

実施して何か課題はあるのか？

有本課長

実施してみて改善課題は無い。持参ルールを決めて守ってもらっている。

委員

病児保育について男性も女性も休みやすい、働き方モデルを推進してもらいたい。

有本課長

保護者が休みやすい環境をつくることは日本全国で大事。芽室町でも役場、子育て支援課が見本となるような情報発信をできればいいと思っている。

③生涯を通じた健康づくり

評価について

委員

C評価はハードルが高いと思う Dが妥当だと思う

委員

受診率からみるとDが妥当だと思う

C評価で決定

今後の取組に関する意見

委員

主管の健康福祉課が高齢者支援課、生涯学習課などと地域資源の情報共有をするなど、庁内連携をおこなうべきかとおもう。関係する課と連携が進むといいと思う。

森課長

高齢者支援課と介護予防の観点で日々業務をしている。スポーツ振興も健康アプリもあり今まで以上に連携を進めている。教育推進課とも児童生徒という部分で連携している。

④障がい者の自立支援と社会参加の促進

評価について

意見無し

C評価で決定

今後の取組に関する意見

無し

⑤互いに認め合う地域社会の形成

評価について

意見無し

C評価で決定

今後の取組に関する意見

委員

成果指標の差を埋めるためにどのような活動をしていくか教えてほしい。

森課長

非常に難しい課題です。住民の皆さんの意識をどう持っていただくかというところ。

小さいころからその目を育てたい。普及啓発、掲示物などコツコツ繰り返すことだと思って

いる。地域の皆さんが、日々気にしながら支えあうという地域共生社会広い視点でやっていきたいと考えている。

委員

人権は日常生活そのもので、地域で支えあう、災害で助け合う。

自治基本条例の頭到人権を認め合い、まちづくりを進めるとしている。

町内会という働きを軽視できない、人権文化を育む地域社会の形成を活かしたらいいと思う。本当に広げるのであれば町内会の活性化だと考える。確認するような取り組みをしたい。

森課長

地域で支え合う施策に係るもので、今後は地域共生として充実させていきたい。

⑥高齢者福祉の充実

評価について

意見無し

C評価で決定

今後の取組に関する意見

委員

民生委員からの情報提供、情報共有が必要考えている。訪問看護、認知症などで勉強をしている。今年の西部集会などを共有できればと思っている。

久保委員

近年認知症基本法が成立している。認知症施策を計画に記載していく。民生委員の役割について内部でも共有した。

委員

成果指標③が下がっている。原因が明らかで、HPが分かりづらい。

何か他の施策を休んででも、1つの施策を最優先で取り組むということが必要なのではないか？

久保課長

福祉サービスの満足度の分析について説明をします。

福祉サービスが分からないというのが若い世代で分からないというのが多い。

高齢者にも一定はいるので、周知活動を進めていきたい。

有澤課長

ご意見いただいております、路線見直しや強弱をつけて実施も考えている。

数年休ませると委託業者がこまる 強弱をつけるということを考えている。

委員

アンケートはその年で大きく変わる。親が介護になり、我々世代が理解していかななくてはならない。一つだけのサービスが悪くて評価が下がるのはどうか。

⑦徹底した情報共有と町民参加の促進

評価について

意見無し

C評価で決定

今後の取組に関する意見

委員

めむろ未来ミーティングで伝えても実施してもらえない状況がある。理由もわからないので放置されている気分になる。

有澤課長

北海道とのやりとりについて、説明するように進めたい。

⑧有効な土地利用の促進

評価について

意見無し

C評価で決定

今後の取組に関する意見

委員

空家や未使用の町有地が何をやっているかわからないので、情報発信してほしい。

橋本課長

公営住宅移転を進めている。まとまって移転をしていないので、まとまった状況になれば、解体して、売買していくという流れである。

⑨快適な住環境の整備

評価について

意見無し

C評価で決定

今後の取組に関する意見

無し

⑩環境保全と再生エネルギーの推進

評価について

意見無し

C評価で決定

今後の取組に関する意見

無し

⑪廃棄物の抑制と適正な処理

評価について

意見無し

D評価で決定

今後の取組に関する意見

無し

⑫道路交通環境の整備

評価について

意見無し

D評価

今後の取組に関する意見

委員

公共ライドシェアをやったが、来年度どうするか考えてもらいたい。

大石係長

実証運行をしてみて需要があまりなかった。また、実際に運行していくとなるとかなりの費用がかかり、何か財源がないとなかなか運行することが難しい。

委員

現状をみるとタクシー会社は一社で夜８時以降は運行していない。タクシー会社に補助するなどを考えてもらいたい。

委員

連合町内会でタクシー助成を行っている。是非、周知したうえで取り組んでいただきたい。周知を徹底してもらいたい。

有澤課長

周知の徹底、皆さんに乗っていただかないと、公共交通は持続可能なものにならない。じゃがバスを減便して、財源を確保することも考えていかななくてはならない。

委員

道道、町道で除雪がかわる。駅前のロータリー横断歩道の部分の除雪が悪い。その部分の課題があるのかなと。事故になる前に除雪をしてもらいたい。

齋藤課長

実際に、道道、町道で作業が違う。時間帯も違う。どこまでできるかもなかなか難しい。対応できるときは個別に回って対応も可能だと考えている。

道道についても、政策懇談会で要望している。道からも話し合いを持ちたいとの話となっている。